



平成 22 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 アサガミ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木村 健一
(コード：9311 東証第 2 部)
問合せ先 執行役員経理部長 北川 敏行
(TEL. 03-4288-3000)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」の一部訂正について

平成 22 年 1 月 29 日に公表いたしました「平成 22 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」の記載内容の一部に誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所には下線 を付しております。

また、数値データにも訂正がありましたので、訂正後の数値データも送信いたします。

記

【訂正箇所】

1. 3 ページ 1. 連結経営成績に関する定性的情報

(訂正前)

(中略)

四半期純利益は、事業用賃貸の違約金収入 494 百万円を特別利益に加え、貸倒引当金繰入額 234 百万円、保有有価証券の減損処理を特別損失に計上したことにより四半期純利益は 986 百万円(前年同期比 11.9%増)となりました。

(訂正後)

(中略)

四半期純利益は、事業用賃貸の違約金収入 494 百万円を特別利益に加え、貸倒引当金繰入額 226 百万円、保有有価証券の減損処理を特別損失に計上したことにより四半期純利益は 986 百万円(前年同期比 11.9%増)となりました。

2. 3 ページ 2. 連結財政状態に関する定性的情報 (キャッシュ・フローの状況)

(訂正前)

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって使用された資金は、1,447 百万円となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用された資金は、1,292 百万円となりました。

(訂正後)

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって使用された資金は、1,250 百万円となりました。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用された資金は、1,491 百万円となりました。

3. 7 ページ 5. 四半期連結財務諸表 (2) 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(訂正前)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別利益		
(中略)		
貸倒引当金戻入額	497	8,624
特別利益合計	31,536	653,354
特別損失		
(中略)		
貸倒引当金繰入額	—	234,855
特別損失合計	110,684	324,540
税金等調整前四半期純利益	2,050,027	2,031,281

(訂正後)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
特別利益		
(中略)		
貸倒引当金戻入額	497	—
特別利益合計	31,536	644,730
特別損失		
(中略)		
貸倒引当金繰入額	—	226,231
特別損失合計	110,684	315,915
税金等調整前四半期純利益	2,050,027	2,031,281

4. 8 ページ 5. 四半期連結財務諸表 (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
違約金収入	—	△494,291
保険差益	—	△18,269
(中略)		
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,305,287	△43,268
(中略)		
小計	603,412	△241,239
(中略)		
利息の支払額	△553,672	△481,527
保険金の受取額	—	41,998
(中略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,574,067	△1,447,872
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
事業譲受による支出	—	△24,188
(中略)		
長期預り金の返還による支出	△100,721	△135,644
(中略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△942,395	△1,292,795
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,233,052	5,415,759
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,422	△1,403

(訂正後)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
違約金収入	—	△494,291
受取補償金	—	△89,500
保険差益	—	△18,269
(中略)		
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,305,287	154,331
(中略)		
小計	603,412	△133,139
(中略)		
利息の支払額	△553,672	△481,527
受取補償金の受取額	—	89,500
保険金の受取額	—	41,998
(中略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,574,067	△1,250,272
投資活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
事業譲受による支出	—	△25,188
(中略)		
長期預り金の返還による支出	△100,721	△333,244
(中略)		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△942,395	△1,491,395
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,233,052	5,415,759
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,422	△403

以上

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月29日

上場取引所 東

上場会社名 アサガミ株式会社

コード番号 9311 URL <http://www.asagami.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 木村健一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長

(氏名) 北川敏行

TEL 03-4288-3000

四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	35,124	△15.1	2,080	△19.1	1,702	△20.0	986	11.9
21年3月期第3四半期	41,376	—	2,571	—	2,129	—	881	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	69.65	—
21年3月期第3四半期	62.22	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	63,948	10,861	16.8	760.53
21年3月期	58,222	9,841	16.8	689.38

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 10,768百万円 21年3月期 9,762百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

当社は定款において3月31日又は9月30日を配当基準日と定めておりますが、平成22年3月期については、9月30日を基準日とする配当は無配、3月31日を基準とする配当については未定としております。

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,357	△13.3	1,851	△24.8	1,322	△28.8	631	558.5	44.62

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 14,180,000株 21年3月期 14,180,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 20,122株 21年3月期 19,122株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 14,160,678株 21年3月期第3四半期 14,161,828株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成21年10月30日発表の連結業績予想を修正していません。上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、輸出がアジア向けを中心に増加し、生産、設備投資、個人消費にも持ち直しの動きが見られましたが、未だ企業収益の減少や厳しい雇用情勢が続き、内需を中心とした安定的な経済成長の兆しも見えない中、依然として予断を許さない状況となっております。

このような経済情勢の中、当第3四半期の業績につきましては、物流事業においてメーカーの減産や港湾貨物の減少により保管残高を除き荷役・輸送等の取扱量が大幅に減少しております。

また、印刷事業においては婚礼印刷の受注が落ち込みましたが、年賀印刷の売上が前年同期を上回る結果となりました。販売事業においては建設業界・不動産業界の景気の冷え込みによる影響を受け厳しい環境下での推移となりました。その他事業においては、第1四半期より完成工事高の計上基準を変更したことにより売上高は前年同期に比べ増加しております。

この結果、第3四半期連結累計期間の売上高は35,124百万円（前年同期比15.1%減）、営業利益は2,080百万円（前年同期比19.1%減）、経常利益は1,702百万円（前年同期比20.0%減）となりました。四半期純利益は、事業用賃貸の違約金収入494百万円を特別利益に加え、貸倒引当金繰入額234百万円、保有有価証券の減損処理を特別損失に計上したことにより四半期純利益は986百万円（前年同期比11.9%増）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べ5,725百万円増加し63,948百万円となりました。主な増減は、現金及び預金が2,673百万円、受取手形及び売掛金が1,878百万円、その他流動資産（立替金等）が1,907百万円、株価変動により投資有価証券が301百万円、設備の新設に伴いその他固定資産（建設仮勘定等）が563百万円増加した一方、減価償却等により建物及び構築物が674百万円、機械装置及び運搬具が348百万円減少しております。

負債合計は、支払手形及び買掛金が766百万円、賃貸物件の解約などにより長期預り金が571百万円、社債の償還により社債が543百万円減少しましたが、借入金が6,072百万円増加したことなどにより前連結会計年度末に比べ4,706百万円増加し53,087百万円となりました。

純資産合計は、利益剰余金が872百万円、評価・換算差額等が134百万円の増加により前連結会計年度末より1,019百万円増加し10,861百万円となり、自己資本比率は16.8%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末より2,673百万円増加し、5,464百万円となりました。

(1) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によって使用された資金は、1,447百万円となりました。

この主な要因は、減価償却費1,338百万円、売上債権の増加額2,360百万円、法人税等の支払額851百万円などによるものであります。

(2) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動により使用された資金は、1,292百万円となりました。

この主な要因は、有形固定資産の取得および長期預り金の返還による支出などであります。

(3) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動により得られた資金は、5,415百万円となりました。

この主な要因は、借入れによる収入や社債の償還による支出などであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

第3四半期連結累計期間の業績は概ね予想通り推移しており、平成21年10月30日発表の通期の業績予想に変更はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

なお、特定子会社のほかに、アサガミ物流株式会社を平成21年8月に設立したため、第2四半期連結累計期間より連結の範囲に含めております。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、一部の子会社を除き実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

② 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

請負工事に係る収益の計上基準については、従来、工事完成基準を適用しておりましたが、「工事契約に関する会計基準」（企業会計基準第15号 平成19年12月27日）及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日）を第1四半期連結会計期間より適用し、第1四半期連結会計期間に着手した工事契約から、当第3四半期連結累計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を適用しております。これにより、売上高は102,232千円、営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ31,130千円増加しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,466,230	2,792,539
受取手形及び売掛金	9,426,830	7,548,106
商品及び製品	78,268	222,701
仕掛品	9,750	122,235
原材料及び貯蔵品	580,493	542,693
繰延税金資産	163,480	284,778
その他	2,583,896	676,184
貸倒引当金	△67,915	△28,819
流動資産合計	18,241,034	12,160,419
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	14,555,974	15,230,536
機械装置及び運搬具（純額）	1,021,583	1,370,108
土地	20,506,442	20,506,154
その他（純額）	1,608,465	1,044,704
有形固定資産合計	37,692,466	38,151,503
無形固定資産		
のれん	942,029	1,150,160
借地権	1,133,814	1,133,814
その他	132,303	137,573
無形固定資産合計	2,208,148	2,421,548
投資その他の資産		
投資有価証券	2,349,591	2,047,740
長期貸付金	1,095,862	1,132,020
繰延税金資産	898,870	838,878
その他	2,276,348	1,948,504
貸倒引当金	△821,303	△507,465
投資その他の資産合計	5,799,368	5,459,677
固定資産合計	45,699,983	46,032,729
繰延資産		
開業費	7,343	29,375
繰延資産合計	7,343	29,375
資産合計	63,948,361	58,222,524

(単位：千円)

	当第3四半期 連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,772,960	5,539,601
短期借入金	14,843,349	9,487,160
1年内償還予定の社債	706,280	896,280
未払法人税等	596,266	382,535
賞与引当金	156,946	478,262
その他	2,961,690	2,247,314
流動負債合計	24,037,493	19,031,153
固定負債		
社債	1,986,780	2,339,920
長期借入金	19,748,386	19,032,000
再評価に係る繰延税金負債	3,174,391	3,174,391
繰延税金負債	27,555	28,483
退職給付引当金	1,468,369	1,497,700
役員退職慰労引当金	877,631	859,291
長期預り金	1,481,832	2,053,534
その他	284,723	364,464
固定負債合計	29,049,669	29,349,787
負債合計	53,087,163	48,380,940
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,189,000	2,189,000
資本剰余金	32,991	32,991
利益剰余金	3,654,334	2,781,354
自己株式	△7,571	△7,183
株主資本合計	5,868,754	4,996,161
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	273,202	139,042
土地再評価差額金	4,627,013	4,627,013
評価・換算差額等合計	4,900,215	4,766,055
少数株主持分	92,228	79,365
純資産合計	10,861,198	9,841,583
負債純資産合計	63,948,361	58,222,524

(2) 四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	41,376,775	35,124,504
売上原価	32,630,500	27,335,371
売上総利益	8,746,275	7,789,133
販売費及び一般管理費		
役員報酬	395,963	360,579
給料及び手当	1,792,997	1,895,439
賞与	277,341	282,084
退職給付費用	121,489	71,166
役員退職慰労引当金繰入額	46,779	42,089
その他	3,540,068	3,057,357
販売費及び一般管理費合計	6,174,640	5,708,716
営業利益	2,571,635	2,080,416
営業外収益		
受取利息	26,005	24,083
受取配当金	61,110	59,377
その他	121,266	90,361
営業外収益合計	208,382	173,822
営業外費用		
支払利息	537,444	461,740
社債利息	21,078	22,255
開業費償却	22,031	22,031
その他	70,286	45,743
営業外費用合計	650,841	551,771
経常利益	2,129,175	1,702,467
特別利益		
固定資産売却益	5,916	42,669
保険差益	—	18,269
違約金収入	—	494,291
受取補償金	—	89,500
訴訟損失引当金戻入額	25,122	—
貸倒引当金戻入額	497	8,624
特別利益合計	31,536	653,354
特別損失		
固定資産売却損	284	16,728
固定資産除却損	11,698	53,331
役員退職慰労金	2,292	—
会員権売却損	135	—
投資有価証券評価損	78,335	18,804
会員権評価損	3,849	820
減損損失	14,089	—
貸倒引当金繰入額	—	234,855
特別損失合計	110,684	324,540
税金等調整前四半期純利益	2,050,027	2,031,281
法人税、住民税及び事業税	1,033,703	1,064,946
法人税等調整額	131,417	△32,794
法人税等合計	1,165,121	1,032,151
少数株主利益	3,785	12,862
四半期純利益	881,120	986,267

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,050,027	2,031,281
減価償却費	1,510,871	1,338,838
繰延資産償却額	22,031	22,031
減損損失	14,089	—
のれん償却額	430,100	263,130
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	82,821	352,934
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△322,603	△321,315
偶発損失引当金の増減額 (△は減少)	△59,095	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	107,271	△29,331
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	38,610	18,339
受取利息及び受取配当金	△87,116	△83,461
支払利息	558,523	483,996
為替差損益 (△は益)	1,422	403
固定資産売却損益 (△は益)	△5,632	△25,940
固定資産除却損	11,698	53,331
会員権売却損益 (△は益)	135	—
投資有価証券評価損益 (△は益)	78,335	18,804
会員権評価損	3,849	820
違約金収入	—	△494,291
保険差益	—	△18,269
売上債権の増減額 (△は増加)	△3,330,322	△2,360,167
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△97,315	219,117
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,305,287	△43,268
未払消費税等の増減額 (△は減少)	62,442	95,290
その他	△1,772,021	△1,763,512
小計	603,412	△241,239
利息及び配当金の受取額	87,046	84,110
利息の支払額	△553,672	△481,527
保険金の受取額	—	41,998
法人税等の支払額	△1,710,852	△851,215
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,574,067	△1,447,872

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△4	△2
有形固定資産の取得による支出	△746,164	△1,226,628
有形固定資産の売却による収入	9,555	10,889
固定資産の除却による支出	△888	△16,560
無形固定資産の取得による支出	△51,235	△31,708
投資有価証券の取得による支出	△15,257	△93,322
事業譲受による支出	—	△24,188
敷金及び保証金の差入による支出	△39,312	△22,064
敷金及び保証金の回収による収入	28,114	214,825
会員権の取得による支出	△24,565	—
会員権の売却による収入	28	—
貸付けによる支出	△47,330	△73,735
貸付金の回収による収入	64,887	50,530
長期預り金の返還による支出	△100,721	△135,644
長期預り金の受入による収入	29,197	48,883
その他	△48,700	5,930
投資活動によるキャッシュ・フロー	△942,395	△1,292,795
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,900,000	5,600,000
長期借入れによる収入	6,110,000	6,575,000
長期借入金の返済による支出	△6,092,430	△6,102,425
社債の償還による支出	△514,100	△543,140
自己株式の取得による支出	△472	△388
配当金の支払額	△169,945	△113,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,233,052	5,415,759
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1,422	△1,403
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	715,166	2,673,687
現金及び現金同等物の期首残高	3,150,249	2,791,065
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,865,415	5,464,753

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

	物流事業 (千円)	不動産事業 (千円)	印刷事業 (千円)	販売事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1)外部顧客に対 する売上高	18,968,270	2,506,053	16,613,260	2,895,488	393,702	41,376,775	—	41,376,775
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	12,595	1,102,062	982	—	—	1,115,641	(1,115,641)	—
計	18,980,866	3,608,115	16,614,243	2,895,488	393,702	42,492,416	(1,115,641)	41,376,775
営業利益	1,727,390	1,573,449	982,328	61,077	18,675	4,362,921	(1,791,286)	2,571,635

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容は次のとおりであります。

- (1) 物流事業 港湾運送、海上運送、通関、倉庫、陸上運送、荷役
- (2) 不動産事業 土地建物賃貸
- (3) 印刷事業 印刷業
- (4) 販売事業 物品販売
- (5) その他事業 建築工事、その他

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

	物流事業 (千円)	不動産事業 (千円)	印刷事業 (千円)	販売事業 (千円)	その他事業 (千円)	計 (千円)	消去又は 全社 (千円)	連結 (千円)
売上高								
(1)外部顧客に対 する売上高	14,662,447	2,078,197	16,669,604	1,193,687	520,567	35,124,504	—	35,124,504
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	13,289	1,114,056	228	—	—	1,127,574	(1,127,574)	—
計	14,675,736	3,192,254	16,669,833	1,193,687	520,567	36,252,079	(1,127,574)	35,124,504
営業利益又は営 業損失(△)	1,001,509	1,349,671	1,379,645	△66,277	23,782	3,688,331	(1,607,915)	2,080,416

(注) 1 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2 各区分の主な内容は次のとおりであります。

- (1) 物流事業 港湾運送、海上運送、通関、倉庫、陸上運送、荷役
- (2) 不動産事業 土地建物賃貸
- (3) 印刷事業 印刷業
- (4) 販売事業 物品販売
- (5) その他事業 建築工事、その他

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため、所在地セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

全セグメントの売上高の合計に占める日本の割合が、90%を超えるため、所在地セグメント情報の記載を省略しております。

【海外売上高】

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日）

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日）

該当事項はありません。